

大同が全勝をキープ、女子は北國がソニーに苦杯

～第33回日本ハンドボールリーグ第6週～

第33回日本ハンドボールリーグ第6週は千葉などで男子5試合、女子3試合が行われ、男子では首位を走る大同特殊鋼がHondaの追撃を退けて開幕からの連勝を6と伸ばした一方、2位の湧永製薬も琉球コラソンに順当勝ち、トヨタ紡織九州を後半突き放した大崎電気が3位に浮上した。女子はオムロンと同勝点で並んでいた北國銀行がソニーセミコンダクタ九州に苦杯をなめて一步後退、広島メイプルレッズに快勝したオムロンが単独首位に立った。

三重のHonda-大同戦は、ホームで気力充実した戦いぶりを見せたHondaが健闘、GK四方の好セーブから鶴見、柳本の速攻などで前半を13-13の同点で折り返した。後半も富田のポスト、白、千々波の速攻などで先行する大同に対し、Hondaは四方の再三にわたるファインセーブから竹田、柳本らのシュートで応戦して会場を沸かせた。しかし、地力に勝る大同は中盤過ぎから積極的なディフェンスでHondaのミスを誘うと末松の速攻などでペースアップ、残り2分からダメ押しとなる2連取で食い下がるHondaを突き放した。

広島の湧永-琉球戦は、ポストやカットインと体格差を活かした攻めを組み立てる湧永が5点リードで前半終了。琉球もクイックスタートや田場のリードから村山のカットインなどで必死に食らいついたが、新の速攻などで態勢を立て直した湧永が後半7分過ぎから琉球の退場を機に速攻を連発して8分24-15とし、その後も着実に加点して全員ディフェンスで奮戦する琉球を退けた。

千葉の大崎-紡織戦は、中畠のミドル、海道のカットインにGK谷川の好守が光る紡織が前半24分12-8と先行。大崎も20分のタイムアウト後に岩永、宮崎の連打で2点差に迫ると、徐々にペースを取り戻して13-13の同点で前半終了。後半に入るとベテラン中川を投入して攻撃リズムをつかんだ大崎がエース宮崎、猪妻らの活躍で14分23-17と優位に立ち、その後もGK浦和を軸とした果敢なディフェンスにものをいわせて北海道で粘る紡織を一蹴した。

女子はオムロンが4位の広島を相手に前半8分までの6連取で一気にペースを握り、19-10で折り返した後半も大事な場面でシュートミスが目立つ広島を圧倒、攻守ともにテンポよく試合を進めて34-21と快勝した。

一方、3位のソニーをホームに迎え撃った北國は、いきなりソニー・長野らの3連打を浴び、GK飛田の好守にも阻まれる苦しいスタート。5分に上町のロングで初得点をあげた北國だったが、その上町を厚く守られてあとが続かず、郭のロングなどで先行したソニーが14-9と先行して前半を折り返した。後半に入り北國はGK田代の好守とソニー3回の退場機を生かし、17分20-19と逆転に成功。地元の大声援に押され、このまま逃げ切りたい北國だったが、ここからまたもソニー・飛田に再三の好機を阻まれて無念の失速。結局、郭のリードから亀山のサイド、樋口の巧打などで追加点を奪ったソニーが、決定打を欠く北國に3点差をつけて貴重な白星を握った。



④ 8得点をマークして大崎電気の勝利に貢献した宮崎

⑦ 貴重な白星をつかんだソニーセミコンダクタ九州・樋口

第7週の日程

10月25日(土)	福井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	13:00～(男)	北 陸 電 力 × H o n d a
		・ 知立市福祉体育館(名鉄名古屋本線知立駅徒歩10分)	13:00～(男)	豊 田 合 成 × 琉 球 コ ラ ソ ン
	愛知		15:00～(男)	ト ヨ タ 車 体 × 大 崎 電 気
		・ ブラザー工業体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩5分)	13:00～(女)	H C 名 古 屋 × オ ム ロ ン
10月26日(日)			15:00～(男)	ト ヨ タ 自 動 車 × ト ヨ タ 紡 織 九 州
	石川	・ 小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)	13:00～(女)	北 國 銀 行 × 広 島 メ イ プ ル レ ヅ
	長崎	・ シーハット大村(JR大村線大村駅徒歩20分)	12:00～(女)	ソ ニ ー セ ミ コ ン ダ ク タ 九 州 × 三 重 バ イ オ レ ッ ト ア イ リ ス
			14:00～(男)	湧 永 製 薬 × 大 同 特 殊 鋼



トヨタ車体・門山

北電・三重が接戦を制して2勝目

残る3試合は、いずれも愛知・ブラザー工業体育館で行われた男子2試合と女子1試合。

試合順に追うと、まず女子のHC名古屋と三重バイオレットアイリスが開幕戦以来の顔合わせ。橋本、北村らの活躍で先手を取った三重に対し、名古屋も佐藤、菅谷らで懸命に追走。ホームの大声援を背にした名古屋は、後半13分、高橋(瑛)が速攻から打ち込んで17-17と試合を振り出しに戻し、31回リーグ以来の白星への期待が高まった。それでも、三重は伏見のカットインシュートを皮切りに4連取。そのままリードを守り切り、2勝目をマークした。

続いて男子のトヨタ自動車と北陸電力の対戦は、終盤までもつれた。北電は試合開始から高橋、落合、神田ら主力がテンボ良く得点を重ね、9分、8-1と大きくリード。自動車はその劣勢からポスト栗崎にボールを集め、北電の反則も誘いながらペースをつかむと猛反撃し、前半の点差は北電が14-13とわずかに1点のリードだった。後半は多和田らの活躍で自動車がリードする展開。粘り合いから、ジワジワと追上げた北電は、残り5分、高橋のゴールで22-22と同点に追いついた。その後、双方に得点がなく、緊迫感が高まる中、残り17秒、桜井が均衡を破る決勝点をマークした北電が今シーズン2勝目。自動車は惜しい試合を落とした。

最後の豊田合成-トヨタ車体の一戦は、スタートこそ合成が渡久山、今村らのゴールで合成が先行したものの、たちまち車体が持ち前のパワーを武器に合成ディフェンスを攻略。合成も28得点と最後まで奮闘したものの、CP全員得点で43得点をあげた車体の優位は不動だった。

次の第7週も男子5、女子3試合が組まれており、長崎での男子・湧永製薬と大同特殊鋼の激突や、車体が地元・愛知で大崎電気に挑むゲームなどに注目が集まる。

◆ 10月18日(土) 男子 千葉・市川市塩浜市民体育館			◆ 10月18日(土) 女子 広島・東区スポーツセンター			◆ 10月19日(日) 女子 石川・小松総合体育館		
大崎電気	33 (13-13 20-15)	トヨタ紡織九州	オムロン	34 (19-10 15-11)	広島メイプルレッズ	リニースコンダクタ九州	25 (14-9 11-13)	北國銀行
4勝1分1敗		4勝0分2敗	5勝1分0敗		2勝0分4敗	4勝0分2敗		4勝1分1敗
K 浦和	松野 K		<0/2> K 勝田	堂面 K <2/6>		<0/2> K 中島	下地 K <0/2>	
1/6 前田	中 昂 7/14		3/3 城内	土屋 1/1		5/11 郭恵静	上町 5/8 5/7	
3/3 中川	村上直 3/3		0/0 安心院	樹山 0/0		1/4 長野	宮前 1/5	
1/3 永島	松 信 0/0		0/0 巻	青戸 0/0		3/4 工藤	川井 0/0	
2/2 太田	村上秀 1/3		0/0 西本	大前 2/9		4/8 龜山	小野澤 1/2	
0/0 酒井	呉相民 3/9		4/6 0/0 吉田祥	植垣 0/0 4/4		4/7 高栖	横嶋 1/2	
<0/1> K 濱口	佐久間 0/0		5/8 藤井	李 4/14		<2/6> K 飛田	野路良 0/0	
0/1 5/6 岩永	鶴田 0/0		2/2 佐久川	菅野 4/9		4/4 2/6 樋口	武井 4/9	
3/3 東俊介	海道 4/5		5/6 坂元	坪井 1/1		0/0 佐師	田代 K <0/2>	
0/0 秋山	阪 3/5		0/2 久野	伊藤 2/2		0/0 飯田	仲宗根 0/0 1/1	
5/9 内田	谷川 K <1/1>		8/9 洪廷昊	坂口 0/2		K 南	野路里 0/0	
5/6 猪妻	藤山 0/1 4/4		<0/2> K 藤間	安齋 1/3		2/2 東	大澤 K	
8/14 宮崎	船木 2/5		2/3 高田	石山 2/4		0/0 川口	八十島 0/0	
<0/3> K 東佑三	泉原 1/2		5/9 東濱	新城 0/0		0/0 金城	若松 4/9	
0/1 33/52	7(FPP)5	24/47 4/4	4/6 30/42	13(FPP)13	17/45 4/4	4/4 21/42	12(FPP)9	16/35 6/8
審判(黒木秀・黒木龍)	観客 1165人		審判(福田・富田)	観客 358人		審判(多田・中舘)	観客 1236人	



トヨタ車体

明るく・楽しく! そして熱烈に!!

我々トヨタ車体スコアレス応援団は、社員の有志9名で構成され、「明るく・楽しく! そして熱烈に!!」をモットーにトヨタ車体スコアレスの全試合に熱い・熱い応援を繰り広げています。

会場に集まってくれた観客の皆さんのお陰で試合会場では最高のパフォーマンスをお見せしています。

選手達への声援はもとより、観客席の皆さんと一体となる応援を心掛けています。応援を強制するのではなく、自然と「応援したい」そんな気持ちにさせることができるのが、我々トヨタ車体の応援団だと思っています。

初めて会場に来てくれた人から「車体の応援は楽しい。また、来たい!」と言われた時が、一番嬉しい瞬間です。

さて、今回の試合会場ではどんな人たちと応援できるの

かな?

全国の皆さんと一緒にトヨタ車体を応援したい。トヨタ車体の優勝のために、そして全国のハンドボールファンのために今日も「魂」の叫びが体育館を響かせます。(トヨタ車体応援団長 岡本和也)



応援団員と前列右が岡本応援団長



三重バイオレットアイリス・伏見

◆ 10月19日(日) 女子
愛知・ブラザー工業体育館

三重バイオレットアイリス 26 (13-11) 21 H C名古屋
2勝0分4敗 0勝0分6敗

K 浅井	近藤	K <0/5>
1/3 横川	池田	3/3
3/3 桂	泉	0/0
1/3 宮下	佐藤	1/9 3/3
0/0 竹上	高橋瑛	2/7
0/0 谷口	鈴木	0/0
0/0 北村	菅谷	3/11 4/4
5/5 4/6 伏見	高橋玲	2/3
5/8 橋本	家城	K
0/3 野中	秋山	3/3
<0/5> K 毛利	徳永	K
5/7 星野		
2/6 伊藤		
<0/2> K 森田		

5/5 21/39 9(FPP)7 14/36 7/7
審判(池淵・檜崎) 観客 772人

◆ 10月19日(日) 男子
愛知・ブラザー工業体育館

北陸電力 23 (14-13) 22 トヨタ自動車
2勝0分4敗 1勝0分5敗

9/13 高橋	増田	K
4/7 神田	坂口	1/3
4/6 落合	岩田	1/2
2/5 桜井	栗崎	5/7
1/4 前田	小林	0/0
0/2 高田	多和田	6/12
0/1 3/6 杉山	倉田	2/4
0/0 大谷	佐藤	K
0/0 表	澤	0/1
0/1 山原	出會	0/0
0/0 亀田	稲本	K <1/1>
<0/2> K 丸山	光増	2/11
0/0 石塚	山下	0/0
<0/1> K 有江	福田	2/10 3/3

0/1 23/44 7(FPP)3 19/50 3/3
審判(小林・土屋) 観客 680人

◆ 10月19日(日) 男子
愛知・ブラザー工業体育館

トヨタ車体 43 (21-15) 28 豊田合成
4勝0分2敗 2勝0分4敗

K 木下	大立	K <1/4>
1/1 田中	原	1/2
4/6 佐々木	桶谷	3/6
4/5 高智	加藤	4/7
2/2 3/3 野村	大植	0/0
5/6 藤田	渡久山	4/7 1/2
3/6 北出	今村	2/12
<1/2> K 田平	芳村	6/8
1/3 小沢	中村	1/2
6/9 鶴谷	仲	1/2
0/1 2/3 香川	藤堂	K
2/4 崎前	米本	1/3
1/1 1/3 銘苅	中	5/10
8/10 門山	田形	0/0

3/4 40/59 6(FPP)7 27/58 1/2
審判(青木・根来) 観客 651人

◆ 10月19日(日) 男子
三重・四日市中央緑地体育館

大同特殊鋼 27 (13-13) 23 Honda
6勝0分0敗 1勝0分5敗

0/1 7/13 末松	中谷	1/2
0/0 浦田	鶴見	4/6
2/4 富田	柳本	5/7
2/8 地引	河瀬	2/3
2/3 武田	竹地	4/12
0/0 岸川	横地	3/7
<0/2> K 高木	伊藤	0/0
1/4 李才佑	青山	0/0
4/7 千々波	吉村	K <2/3>
3/7 山城	瀬野	0/0
K 東	嶋	2/7 2/2
2/3 4/8 白元	高木	0/0
0/0 松永	兼浦	K
0/0 渡久川	四方	K <0/1>

2/4 25/54 3(FPP)9 21/44 2/2
審判(佐々木・高原) 観客 505人

◆ 10月19日(日) 男子
広島・湧永満之記念体育館

湧永製菓 35 (17-12) 25 琉球
5勝1分0敗 0勝0分6敗

K 志水	久高	0/0
2/4 坂本	村山	5/12 3/3
0/1 山中	棚原	0/0
0/1 福田	積	0/0
1/1 1/3 佐藤	池田	0/0
0/3 名嘉	志慶真	5/8
1/1 6/8 東	内田	K <1/2>
<0/2> K 坪根	水野矢	0/1
7/9 新	久田	0/0
4/6 武藤	内山	3/5
<0/1> K 松村	田場	2/7
3/5 古家	高田	4/7
5/5 山口	石田	K <0/2>
1/2 4/6 東長濱	水野紀	3/10

3/4 32/51 7(FPP)9 22/50 3/3
審判(福田・富田) 観客 348人



北 國 銀 行

「地元で愛されるチームに」

私達はリーグ1 ちびっこ軍団ですが、悲願のリーグ制覇に向け、チーム一丸となり、日夜トレーニングに励んでいます。

そんな私達は、心強い多くの地元サポーターの方々に支えられています。今回は、そのサポーターの皆さんを紹介したいと思います。

私達の平日は15時まで各支店に配属され、ロビーパーソン業務をしています。ロビーにおいて、お客様へ業務内容・ATMのご利用方法等の説明をしています。時折「試合頑張ってるね」など声をかけて下さる方や、新聞等で試合結果をチェックしてくれているお客様もいらっしゃいます。このようなお客様の生の声は、私達の大きな力になっています。

次にハンドボールスクールの子供達です。初めてハンドボールに触れる子供達にハンドボールの楽しさを伝えようと頑張っているうちに逆に大きな力を貰っています。

北國には、私設応援団の方々もいらっしゃいます。太鼓やホーン、そして、大きな声で選手を勇気付けてくれています。地元開催の際には、お客様・ハンドボールスクールの子供達、銀行の役員・行員

の皆様、私設応援団の方々など多くの皆様が、応援に駆けつけて下さいます。

そんな皆様の熱い応援に最高のパフォーマンスで応えようと、そして、「今日の試合を観に来て良かった」「また、来たい」と思ってもらえるよう、精一杯プレーすることをお約束すると同時にこれからも皆さんから愛されるチームにしていきたいと思っておりますので、変わらぬご声援を宜しくお願い致します。



男女個人賞レース 第6週終了

《男子》

《女子》

得点王

1 末 松 誠 (大同特殊鋼)	52 点	(6試合)	1 上 町 史織 (北 國 銀 行)	55 点	(6試合)
2 宮 崎 大 輔 (大 崎 電 気)	39 点	(6試合)	2 郭 惠 静 (ソ ニ ー)	45 点	(6試合)
3 中 畠 嘉 之 (トヨタ紡織九州)	38 点	(6試合)	3 菅 野 喜 恵 (メイプルレッズ)	30 点	(6試合)
3 村 山 裕 次 (琉球コラソン)	38 点	(6試合)	4 樋 口 真 央 (ソ ニ ー)	29 点	(6試合)
5 門 山 哲 也 (トヨタ車体)	36 点	(6試合)	5 城 内 真 紀 (オ ム ロ ン)	28 点	(6試合)
6 新 建 二 (湧 永 製 薬)	34 点	(6試合)	5 佐久川 ひとみ (オ ム ロ ン)	28 点	(6試合)
6 柳 本 義 文 (Honda)	34 点	(6試合)	5 洪 廷 昊 (オ ム ロ ン)	28 点	(6試合)
6 光 増 由 矢 (トヨタ自動車)	34 点	(6試合)	5 藤 井 紫 緒 (オ ム ロ ン)	28 点	(6試合)
6 東長濱 秀作 (湧 永 製 薬)	34 点	(6試合)	5 東 濱 裕 子 (オ ム ロ ン)	28 点	(6試合)
10 竹 田 寛 明 (Honda)	33 点	(6試合)	10 李 キョンミン (メイプルレッズ)	27 点	(6試合)
11 内 田 雄 士 (大 崎 電 気)	32 点	(6試合)	11 植 垣 暁 恵 (メイプルレッズ)	26 点	(6試合)
12 中 村 晃 己 (豊 田 合 成)	31 点	(6試合)	12 横 嶋 かおる (北 國 銀 行)	25 点	(6試合)
13 大 橋 隆 之 (豊 田 合 成)	30 点	(6試合)	12 高 栖 由 香 (ソ ニ ー)	25 点	(6試合)
14 鶴 見 拓 (Honda)	29 点	(6試合)	12 伏 見 麻美子 (バイオレットアイリス)	25 点	(6試合)
15 杉 山 卓 也 (北 陸 電 力)	28 点	(6試合)	12 佐 藤 由紀恵 (H C 名 古 屋)	25 点	(6試合)

フィールド得点賞

1 末 松 誠 (大同特殊鋼)	46 点	(6試合)	1 郭 惠 静 (ソ ニ ー)	44 点	(6試合)
2 宮 崎 大 輔 (大 崎 電 気)	39 点	(6試合)	2 上 町 史織 (北 國 銀 行)	31 点	(6試合)
3 中 畠 嘉 之 (トヨタ紡織九州)	38 点	(6試合)	3 菅 野 喜 恵 (メイプルレッズ)	30 点	(6試合)
4 門 山 哲 也 (トヨタ車体)	36 点	(6試合)	4 城 内 真 紀 (オ ム ロ ン)	28 点	(6試合)
5 新 建 二 (湧 永 製 薬)	34 点	(6試合)	4 東 濱 裕 子 (オ ム ロ ン)	28 点	(6試合)
5 光 増 由 矢 (トヨタ自動車)	34 点	(6試合)	6 佐久川 ひとみ (オ ム ロ ン)	27 点	(6試合)
7 内 田 雄 士 (大 崎 電 気)	31 点	(6試合)	6 洪 廷 昊 (オ ム ロ ン)	27 点	(6試合)
7 中 村 晃 己 (豊 田 合 成)	31 点	(6試合)	8 横 嶋 かおる (北 國 銀 行)	25 点	(6試合)
9 竹 田 寛 明 (Honda)	30 点	(6試合)	8 高 栖 由 香 (ソ ニ ー)	25 点	(6試合)
10 鶴 見 拓 (Honda)	29 点	(6試合)	10 藤 井 紫 緒 (オ ム ロ ン)	24 点	(6試合)
			10 伊 藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	24 点	(6試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 内 田 雄 士 (大 崎 電 気)	31点/ 39射 0.795	1 城 内 真 紀 (オ ム ロ ン)	28点/ 35射 0.800
2 中 村 晃 己 (豊 田 合 成)	31点/ 41射 0.756	2 横 嶋 かおる (北 國 銀 行)	25点/ 32射 0.781
3 末 松 誠 (大同特殊鋼)	46点/ 67射 0.687	3 佐久川 ひとみ (オ ム ロ ン)	27点/ 36射 0.750
4 中 畠 嘉 之 (トヨタ紡織九州)	38点/ 56射 0.679	4 高 栖 由 香 (ソ ニ ー)	25点/ 39射 0.641
5 新 建 二 (湧 永 製 薬)	34点/ 55射 0.618	5 洪 廷 昊 (オ ム ロ ン)	27点/ 47射 0.574

7mスロー得点賞

1 村 山 裕 次 (琉球コラソン)	13 点	(6試合)	1 上 町 史織 (北 國 銀 行)	24 点	(6試合)
2 渡久山 慶一 (豊 田 合 成)	11 点	(6試合)	2 伏 見 麻美子 (バイオレットアイリス)	16 点	(6試合)
3 藤 山 岳 士 (トヨタ紡織九州)	8 点	(5試合)	3 樋 口 真 央 (ソ ニ ー)	14 点	(6試合)
4 福 田 拓 馬 (トヨタ自動車)	7 点	(6試合)	4 吉 田 祥 子 (オ ム ロ ン)	13 点	(4試合)
4 東長濱 秀作 (湧 永 製 薬)	7 点	(6試合)	5 菅 谷 美 奈 (H C 名 古 屋)	9 点	(6試合)

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 田平 龍太郎 (トヨタ車体)	7本/ 14射 0.500	1 田代 ひろみ (北 國 銀 行)	6本/ 14射 0.429
1 高 木 尚 (大同特殊鋼)	5本/ 10射 0.500	2 藤 間 かおり (オ ム ロ ン)	4本/ 14射 0.286
1 藤 堂 聖 二 (豊 田 合 成)	4本/ 8射 0.500	3 近 藤 澄 江 (H C 名 古 屋)	5本/ 19射 0.263
4 内 田 武 志 (琉球コラソン)	3本/ 8射 0.375	4 毛 利 久 美 (バイオレットアイリス)	3本/ 12射 0.250
5 東 佑 三 (大 崎 電 気)	4本/ 12射 0.333	5 堂 面 妙 子 (メイプルレッズ)	5本/ 25射 0.200

第33回日本ハンドボールリーグ成績表

第6週終了 10月19日

順位	男子	大同特殊鋼	湧永製薬	大崎電気	トヨタ車体	トヨタ紡織九州	北陸電力	豊田合成	Honda	トヨタ自動車	琉球コラソン	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼			30 ○ 21	32 ○ 20	38 ○ 18	41 ○ 25		27 ○ 23	39 ○ 23		6	6	0	0	12	207	130	77
2	湧永製薬			27 △ 27	29 ○ 28		32 ○ 18	39 ○ 20	28 ○ 21		35 ○ 25	6	5	1	0	11	190	139	51
3	大崎電気	21 ● 30	27 △ 27			33 ○ 28	33 ○ 21			43 ○ 23	49 ○ 22	6	4	1	1	9	206	151	55
4	トヨタ車体	20 ● 32	28 ● 29					43 ○ 28	36 ○ 27	37 ○ 21	32 ○ 21	6	4	0	2	8	196	158	38
5	トヨタ紡織九州	18 ● 38		28 ● 33			38 ○ 32	38 ○ 19	28 ○ 25		35 ○ 19	6	4	0	2	8	185	166	19
6	北陸電力	25 ● 41	18 ● 32	21 ● 33		32 ● 38		29 ○ 27		23 ○ 22		6	2	0	4	4	148	193	-45
7	豊田合成		20 ● 39		28 ● 43	19 ● 38	27 ● 29		28 ○ 27	31 ○ 19		6	2	0	4	4	153	195	-42
8	H o n d a	23 ● 27	21 ● 28		27 ● 36	25 ● 28		27 ● 28			36 ○ 26	6	1	0	5	2	159	173	-14
9	トヨタ自動車	23 ● 39		23 ● 43	21 ● 37		22 ● 23	19 ● 31			35 ○ 32	6	1	0	5	2	143	205	-62
10	琉球コラソン		25 ● 35	22 ● 49	21 ● 32	19 ● 35			26 ● 36	32 ● 35		6	0	0	6	0	145	222	-77

順位	女子	オムロン	北國銀行	ソニーセミコンダクタ九州	広島メイプルレッズ	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		22 △ 22	30 ○ 27	31 34 ○ ○ 22 21	33 ○ 18	36 ○ 12	6	5	1	0	11	186	122	64
2	北國銀行	22 △ 22		23 22 ○ ● 21 25	29 ○ 21	28 ○ 18	38 ○ 14	6	4	1	1	9	162	121	41
3	ソニーセミコンダクタ九州	27 ● 30	21 25 ● ○ 23 22		34 ○ 21	26 ○ 21	34 ○ 17	6	4	0	2	8	167	134	33
4	広島メイプルレッズ	22 21 ● ● 31 34	21 ● 29	21 ● 34		22 ○ 16	37 ○ 22	6	2	0	4	4	144	166	-22
5	三重バイオレットアイリス	18 ● 33	18 ● 28	21 ● 26	16 ● 22		26 26 ○ ○ 19 21	6	2	0	4	4	125	149	-24
6	H C 名 古 屋	12 ● 36	14 ● 38	17 ● 34	22 ● 37	19 21 ● ● 26 26		6	0	0	6	0	105	197	-92

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。